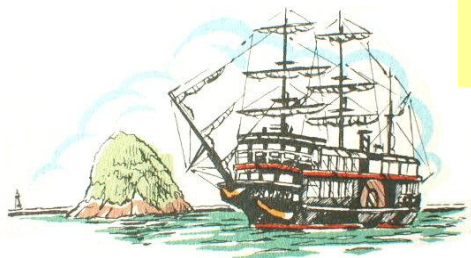


26年12月号

ハロークワーク下田



あなたとチャレンジ ～地域に根ざしたハロークワーク～

下田公共職業安定所
電話 0558-22-0288
FAX 0558-23-0733

静岡県の産業別最低賃金が改定されます

静岡県の産業別最低賃金が以下のとおり改定されます。

最低賃金の名称（産業名）	改正金額 （時間額）	現行金額 （時間額）	引上げ額	効力発生日
パルプ・紙・加工紙製造業	772円	758円	14円	平成26年 12月13日
タイヤ・チューブ、ゴムベルト・ゴムホース・工業用ゴム製品製造業	819円	807円	12円	
鉄鋼、非鉄金属製造業	852円	839円	13円	
はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具、輸送用機械器具製造業	864円	851円	13円	
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	836円	823円	13円	
各種商品小売業	810円	799円	11円	
※百貨店等、衣・食・住にわたる商品を販売する事業所				

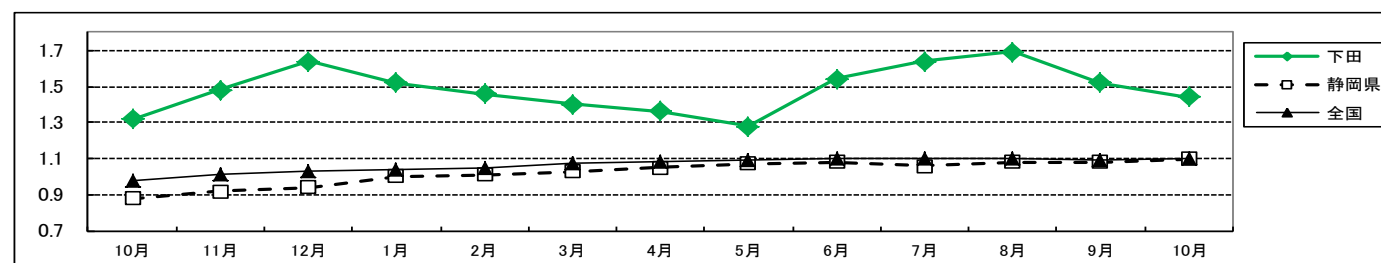
（参考） 静岡県最低賃金は平成26年10月5日から765円に改定されています。

項目		年 月			平成26年10月	平成26年9月	平成25年10月	対前月 増減率(差)	対前年同月 増減率(差)
全 数 (パ ー ト 含 む)	1	新規求職申込件数	276	254	260	+8.7%	+6.2%		
	2	月間有効求職者数	965	925	1,007	+4.3%	▲4.2%		
	3	新規求人数	497	595	462	▲16.5%	+7.6%		
	4	月間有効求人数	1,391	1,402	1,329	▲0.8%	+4.7%		
	5	紹介件数	284	288	360	▲1.4%	▲21.1%		
	6	就職件数	109	112	116	▲2.7%	▲6.0%		
	7	充足数	106	90	101	+17.8%	+5.0%		
	8	新規求人倍率(3/1)	1.80倍	2.34倍	1.78倍	▲0.54P	+0.02P		
	9	有効求人倍率(4/2)	1.44倍	1.52倍	1.32倍	▲0.08P	+0.12P		
	10	就職率(6/1×100)	39.5%	44.1%	44.6%	▲4.6P	▲5.1P		
	11	充足率(7/3×100)	21.3%	15.1%	21.9%	+6.2P	▲0.6P		

有効求人倍率の推移

	H25	H26												
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
下田	1.32	1.48	1.64	1.52	1.46	1.40	1.36	1.28	1.54	1.64	1.69	1.52	1.44	
静岡県	0.88	0.92	0.94	1.00	1.01	1.03	1.05	1.07	1.08	1.06	1.08	1.08	1.10	
全国	0.98	1.01	1.03	1.04	1.05	1.07	1.08	1.09	1.10	1.10	1.10	1.09	1.10	

*静岡県及び全国の求人倍率は季節調整値



雇用保険関係主要指標

平成26年10月

項目	平成26年10月	平成26年9月	平成25年10月	前月比	前年同月比
被保険者資格取得者数	160	137	279	+16.8%	▲42.7%
被保険者資格喪失者数	145	167	156	▲13.2%	▲7.1%
新規加入事業所数	4	3	7	+33.3%	▲42.9%
廃止脱退事業所数	2	22	5	▲90.9%	▲60.0%
月末現在加入事業所数	1,142	1,140	1,171	+0.2%	▲2.5%
月末現在被保険者数	10,415	10,400	10,494	+0.1%	▲0.75%
受給資格決定件数	70	50	63	+40.0%	+11.1%
受給者実人員	282	282	295	+0.0%	▲4.4%

労働市場の概況 (学卒除き、パートタイムを含む)

1. 求人倍率

10月の有効求人倍率は1.44倍となり、前年同月を0.12ポイント上回った。
新規求人倍率は1.80倍となり、前年同月を0.02ポイント上回った。

2. 求職の状況

新規求職申込件数は276人で対前年同月比+6.2%と4カ月ぶりに増加した。これを一般・パート別に前年同月と比較すると、一般は178人で12.7%の増加、パートは98人で3.9%の減少となった。
月間有効求職者数は965人で、対前年同月比4.3%減少した。

3. 求人の状況

新規求人数は497人で、対前年同月比+7.6%と2カ月連続で増加した。これを一般・パート別に前年同月と比較すると、一般は259人で12.1%の増加、パートは238人で3.0%の増加となった。月間有効求人数は1,391で、対前年同月比4.7%増加した。
新規求人数の対前年同月比を産業別にみると、宿泊業・飲食サービス業が78.4%増加した一方、医療・福祉業が17.7%減少し、卸売・小売業が38.8%減少した。

4. 就職の状況

就職件数は109件で、対前年同月比▲6.0%と2カ月連続で減少した。就職率は39.5%で前年同月を5.1ポイント下回った。これを一般・パート別に前年同月と比較すると、一般の就職件数は59件で20.4%の増加、就職率は33.1%で2.1ポイント上回った。また、パートの就職件数は50件で25.4%の減少、就職率は51.0%で14.7ポイント下回った。
なお、常用就職件数は102件で対前年同月比9.7%減少した。

5. 保険の状況

雇用保険業務統計の動きからみると、資格喪失者数は145人で前年同月比7.1%減、うち事業主都合による解雇者は19人と対前年同月比9.5%減となり、解雇者の占める割合は前年同月を0.4ポイント下回る13.1%となった。
雇用保険受給者実人員は282人となり、前年同月比4.4%減となった。